

はっぴこどもえん えんだより 2022ねん

1期：4月1日～5月15日



5歳児（お花を持ってる女の子）

社会福祉法人 種の会

幼保連携型 認定こども園 はっぴこども園

〒657-0855

神戸市灘区摩耶海岸通2丁目3-14

TEL：078-805-3810

FAX：078-805-3820

携帯：080-3033-1952

Mail：hat@tanenkai.jp URL：<http://www.tanenkai.ed.jp/>

種の会 法人本部Mail：tanenkai@jupiter.ocn.ne.jp



★ 職員入職のおしらせ

4月1日付で、小松 恭子・多々良 菜里・田中 恵美が入職します。

★ 身体測定は毎月第3週目に行ないます。

★ 3～5歳児の体育遊びは、毎週金曜に行ないます。
今年度は4月8日（金）からスタートです。

★ 欠席・遅刻の連絡は9：15までに、チャイルドケアウェブにて必ず連絡をお願いします。連絡のない方は、園から連絡を入れさせていただきます。

★ お願い

カラー帽子・エプロン・三角巾・マスク・ベッドシート等、個人で持って来て頂いている物は、衛生面も考慮し、週末にはお持ち帰りください。洗濯をして週明けに持って来てください。また、必要に応じて週の途中や毎日持ち帰りして頂いてもかまいませんが、翌日には準備をお願いします。

★ 用品購入の申し込みについて

毎月25日までに、用紙を職員室にご提出ください。
翌月1日～10日の間に、購入されたものを職員に取りに来ててください。



新年度を迎え、新たな気持ちでスタート！

園長 ^{かたやま} 片山

皆様、ご入園やご進級おめでとうございます。桜等の花が彩り、陽気な春の訪れを感じる今日この頃です。私事で恐縮ですが、我が子がこども園を卒園し小学生になりました。また、2人目が2歳児クラスに進級しました。園に通っている1人の保護者としての感覚や企業勤めの経験も活かし、園長4年目として気持ち新たにスタートしていきたいと思っております。

引き続きウィズコロナの社会ですが、子どもたちの学び（遊び）や成長を支え、保護者の皆様が子育ての喜びを感じられるような取り組みを実践していきたいと考えています。そのためにも子ども達や園に関わる様々な活動を、ホームページやSNSなどを利用して配信できればと思っておりますので、御覧になられた際には職員へ感想等お声がけ頂ければと思います。

昨年は、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置等が長い期間続きました。行政から要請を受け、皆様に家庭保育を要請し、入園式や発表会や遠足など、各種行事等を延期あるいは中止にしたことに心苦しさを感じていました。今年度もまだ感染対策が必要な状況ですが、子どもの成長を感じ取る機会を心待ちにされていた方々のためにも、より多くの方が園と関わり合えるような開催方法を選択したいと考え、行事等をとめることなく行なっていきたいと思っております。対面はベースとして考えつつ、動画配信やオンラインでの情報提供や交流も想定していきます。

動画配信等は、子ども達自身の学び（遊び）がより豊かになるための1つの手法ではありますが、ウィズコロナ時代でも保護者の皆さんが園の取り組みを知り、子どもの成長に喜びを感じて頂くためにも有効な手段とも感じています。保育者の仕事そのものや働き方が変化しており、ますます多様な役割が求められてきているような気がします。そのような背景の中、教育・保育の質を向上させていくため、保育者の働き方についてもさらなる創意工夫が必要です。

私たちは、行政が求める基準以上に保育者が存在すること（今年度、保育者は増えています）、1人1人の働き方を改善していくことが大切と捉え、実現に向けて動いてきました。

保育者が「子どもから離れた時間」を「ノンコタクトタイム」と呼んでおり、保育スキル向上のための研修時間、子どもがより良い環境で学んで生活できるような環境構築のための準備時間、子どもがより良い経験を積んでいるか、知恵を出し合いながら議論するための会議時間、写真や動画を用いて保育を可視化するなど、資料創作のための事務時間などが保育の質向上には必要不可欠なことだと認識しています。

灘の浜小学校ができたことに伴い、スタートした「灘の浜学童コーナー」も2年目を迎え、はっとの園児と学童との交流、職員同士の交流、卒園児は勿論、卒園児以外の小学生や中学生が遊びに来ることが増えました。「みんなでみんなをみていく園づくり」という理念のもと、大人と子ども、子ども同士、大人同士の関係性がより多様で豊かになることを今年度も願っています。



ご入園・ご進級おめでとうございます

チューリップや桜、菜の花など春の草花が咲き始め、はっとこども園の園庭が、春色に染まりました。春の日差しの中、子ども達も心地よい季節の中で胸を弾ませているようです。この暖かな陽気で育つ草花のように、子ども達には五感を使って心をドキドキワクワクと動かすたくさんの経験をし、すくすくと健やかに育てたいと願っています。そして、一回りも二回りも大きく成長できるように、職員一同、保護者の方と共に子ども達を見守っていきたくと思います。

*春の自然を満喫しましょう！



・「4枚5枚6枚」これは何の数か分かりますか。実は春に咲く花の花びらの数です。はっとこども園の園庭にも咲いています。4枚=菜の花 5枚=桜 6枚=チューリップ です。菜の花や桜は近くに寄って見てください。チューリップは上から覗いて見てください。いつも何気なく見ている花々も見角を変えると新しい発見がありますよ。見て・触って・匂いをかいでたくさんの春の自然に親しんでください。

・四つ葉のクローバーを見つけると「幸運」が訪れると言われていています。これは日本だけでなく、海外でも「幸運のシンボル」と言われているようです。四つ葉のクローバーを見つける確立は1万~10万本に1本と言われていています。見つけられたらラッキーですね。ちなみに、はっとこども園の園庭にもクローバーがたくさん咲いています。その中に四つ葉は毎年見つかっています。きっと子ども達にとって素敵な一年となることでしょうね。



*新生活での心がけたいこと！

○「早寝早起き朝ごはん」

朝はみんな忙しい。朝食も簡単に済ませがちです。朝食には「寝ている間に下がった体温を上昇させて、休んでいた脳や身体機能を起こす」という大切な役割があります。いわば朝ごはんは体や脳に一日の始まりをお知らせしてくれる存在なのです。朝ごはんを抜かずに「早寝早起き朝ごはん」を習慣づけましょう。

○「笑顔で行ってらっしゃい・行ってきます」

進級児は、3月からの移行期間があったとはいえ、まだまだ新しい環境に不安な気持ちをもっている子どももいます。ましてや新入園児は、新しい環境の中や保護者の方と離れることで不安な気持ちがあるのは当たり前です。泣いているわが子に後ろ髪を引かれる思いで、保護者の方も泣きたい気持ちになることでしょう。でも、私達職員が全力で寄り添い、子ども達に安心できる環境・関係を築いていきます。どうか心は泣いているかもしれませんが、笑顔で送り出してあげてください。子どもは泣くことも仕事のうち泣いてもいいのです。泣けるということはちゃんと心に感じているということです。「うちの子は心が動いている」と自信をもってください。そして。笑顔でお迎えにきてくださいね。

まだまだ新型コロナウイルスの影響もあり、感染拡大予防には引き続きご協力をお願いするばかりではありませんが、職員一同、子ども達が安心して生活し、のびのびと成長できるように関わっていきたくと考えています。今年度もご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。





0さい1さい
おひさまぐみ

おかの のうそう
岡野 能宗
ふじむら たたら
藤村 多々良

1期 新生活慣れ期（4月1日～5月15日）

- 【ねらい】 園生活や環境に慣れて安心して遊んだり、過ごしたりする。
【うた】 ♪チューリップ ♪おはながわらった ♪ちょうちょ など
【わらべうた】 ♪じーじーばー ♪おちょうずおちょうず など
【主な活動】 戸外遊び 室内遊び なぐり描き・シール貼り（1歳児）
【食育】 いちご（4月） キャベツ（5月）

ご入園・ご進級おめでとうございます

おひさま組は、0歳児6名・1歳児5名のお友達が入園してくれました。

1歳児に6名が進級し、17名でスタートします。0・1歳児という年齢の中でも、7カ月の子から、もうすぐ2歳になる子もいて、子ども達の成長は大きく違います。発達や生活リズムに考慮し、それぞれに合わせた過ごし方ができるように考えていきます。そして、0・1歳児と一緒に過ごすことで、関わり合いを通して思いやりの気持ちや心身の成長を促していきたいと思えます。

新入園児の子ども達や保護者の方にとって、初めての園生活でいろいろと不安な方もいらっしゃるかもしれません。少しでも子ども達が安心して過ごせるように、丁寧に関わっていかうと思えます。また、進級した子ども達は移行期の間に新しい担任と触れ合ってきました。それでも、新しいお友達が入り、雰囲気が変わり不安になるかもしれませんが、生活に見通しを持って過ごせるように関わっていきます。

保護者の皆様にとっても様々な期待や不安があると思いますが、職員一同力を合わせて子ども達に寄り添い、しっかりと受けて止め、安心して園生活ができるように努めていきます。園でもお子さまの様子や心配なことなど、気軽に職員にお尋ね下さい。

1年を通していろいろな経験をしていきます

お天気の良い日は戸外に出て遊びます。園庭で様々な自然物に触れたり、近隣の公園に出かけ見たり、感じたりして、五感をたくさん刺激していきます。

室内では常設しているコーナー遊びを中心に、リトミック・体操・リズム遊びや絵の具などの感触遊びや指先を使う遊びなどを取り入れていきます。手や体を使うだけでなく、その遊びを通して友達や保育者との触れ合いも大切にしていきます。





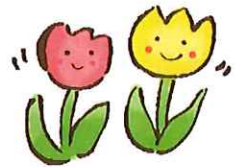
2さい
なぎさぐみ

梶原・山本・前田



1期（4月1日～5月15日）

- 【テーマ】 お花や虫をたくさん見つけて春探しをしよう
- 【室内活動】 クレパス遊び シール貼り 油粘土
新聞遊び～新聞をちぎって遊ぶ～
- 【うた】 ♪チューリップ ♪ぶんぶんぶん ♪ちょうちょ
- 【わらべうた】 だるまさん・にらめっこ・あがりめさがりめ
- 【集団遊び】 むっくりくまさん 手をつなごう 親子でメリーゴーランド
- 【戸外活動】 園庭遊び・さんぽ（HAT内・近隣の公園）
- 【栽培】 夏野菜を植えよう（子ども達と野菜を決めます）
- 【食育】 きぬさや～指先をうまく使って筋取りをしよう～



ご入園・ご進級おめでとうございます

男児3名、女児3名の新しいお友達を迎え、18名でなぎさ組がスタートします。なぎさ組は、梶原、山本、前田の3人が担当させていただきます。

3月からなぎさ組のお部屋で過ごすようになり、1ヶ月が過ぎました。子ども達は新しいお部屋にも慣れ、いろいろな場所や生活の仕方などが、だいぶ分かってきています。また、新しいお部屋の中で積み木やままごと、電車、パズルなど、自分の好きな遊びを見つけ、落ち着いて過ごすことができています。新入園児のお友達はもちろん、みんなが安心して過ごせるように配慮していきたいと思えます。

2歳児は友達に興味をもって一緒に遊び、遊びの中で必要な言葉（ちょうだい・どうぞ・ありがとう・・・など）や仕草が出る時期でもあり、会話が成り立つようになってきました。また、自分で物事を考える力が身についてくる頃です。成長段階として「いや！」「自分でやる！」と主張したり、思いどおりにいかず泣いたりすることもあります。一人ひとりの気持ちを尊重しながら、丁寧に関わっていきたく思います。

また、子ども同士の助け合いやぶつかり合いも含め、さまざまな人間関係の経験も大切にしていきたいです。

大切な乳児期、お子様のお家での様子や、気になる事、園での分からない事があれば、いつでもお声をお掛け下さい。保護者の方と何げないお話をさせて頂くのも楽しみにしています。

1年間、どうぞよろしくお願ひいたします。



いすみ たがはし
和泉 高橋

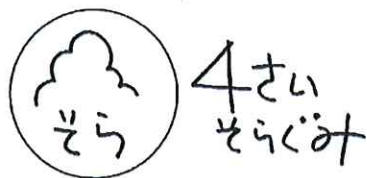
1期（4月1日～5月15日）

- | | |
|----------|---|
| 【テーマ】 | 春探しをしよう・たくさんの友達と触れ合おう |
| 【絵画】 | 絵の具～三原色を使って色の混ざりを楽しもう～
クレヨン～ミックスジュースを描こう～
のり～こいのぼりのうろこを貼ろう～ |
| 【うた】 | ♪チューリップ ♪ちょうちょ
♪せんせいとおともだち ♪おはながわらった
♪こいのぼり ♪ぼくのミックスジュース |
| 【ふれあい遊び】 | 椅子を使ったふれあい遊び・2人組でうらら |
| 【農育】 | 夏野菜の苗植え・アサガオの植え |
| 【園外活動】 | 散歩（近隣の公園） |
| 【クッキング】 | ミックスジュース作り |

ご入園・ご進級おめでとうございます!!

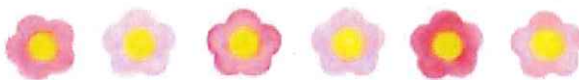
新しいお友達を6名迎えて、24名でにじ組がスタートです。にじ組は、和泉・高橋が担任をさせていただきます。幼児になり、クラス（同年齢）での活動に加え、グループ（異年齢）での活動や、ゾーン（好きな遊びを自分で選択する）など、子ども達の活動の場はぐんと広がります。友達同士の関わりを大切にしながら、楽しく過ごしていきたいと思っています。1年間どうぞよろしくお願ひいたします。

最初は子ども達と信頼関係を築くためにも、園庭で思いっきり一緒に遊び込みたいと考えています。園庭遊びをする前に、「今日は何をして遊んだのか教えてね」と子ども達に投げかけます。そして、園庭遊び後には、子ども達一人ひとりに「園庭遊びで何をして遊んだの?」と話を聞きます。話を聞く中で、楽しかったことや発見したことなど気持ちの受容や共感をして、信頼関係を築くことに努めます。また、たくさん対話をする中で、言葉の発達にも繋がればよいなと思います。他にも、うみの部屋で机上遊びや構成コーナーではどのようなことをするのか、一緒に遊びながら遊び方やルールが分かるようにしていきます。



移り期

1期（4月1日～5月15日）



- 【テーマ】 春探しをしよう
- 【絵画】 いちごの絵画・こいのぼりのデカルコマニー
- 【うた】 ♪ポンポンポンと春がきた ♪チューリップ ♪おはながわらった
♪さんぽ ♪こいのぼり ♪ぼくのミックスジュース
- 【遊び】 ふれあい遊び・人数集め
- 【農育】 土づくり・さつまいも・夏野菜の苗植え
- 【園外活動】 散歩（近隣の公園）
- 【クッキング】 いちご（ミックスジュース作り）



ご入園 ご進級おめでとございます



移行期から「そら組さんになるんだよね?」「そら組さんだからね」という子ども達の声がたくさん聞こえていました。にじ組さんが同じフロアで過ごすようになったことで、少しずつ『お兄さん、お姉さんになる』という自覚が子ども達のなかで湧いてきているようです。お当番活動や歯磨きなどが始まり、今までお兄さん、お姉さんがしていたことを自分たちができるということに喜びを感じている姿が見られます。お当番活動では、エプロンと三角巾を付けるところから楽しそうで「なにしたらいい?」「今日はこれしたい」などと積極的に取り組んでいます。にじ組さんがトレーを持つことを難しそうにしていると「持ってあげる」と言って運んでくれたり、同じグループのお友達を優しく誘って一緒にごはんを食べたりする姿を見ていると心が温かくなります。

歯磨きをすることも積極的に、自分の歯ブラシを友達と見せ合いっこして、見本を見ながら歯を磨いています。「ここであってる?」と磨く場所に悩んでいる友達がいると「ここだよ!見て見て」と、自分が磨いているところを見せ合う子ども同士の関わりが見られます。

そら組がはじまるよ



とっても元気いっぱいのお兄さん。自分の思いを言葉にして相手に伝えられるようになってきました。これから、グループや少人数で話し合って何かを決める機会も増えていきます。自分の思いを相手に伝えるだけでなく、相手の感じていることや思っていることに気づくことができるような関わりを大切にしていきたいと思います。できることや挑戦したいことも増えてきた子ども達の気持ちを受け止めながら、一緒に楽しく活動に取り組んでいきたいと思います。1年間どうぞよろしく申し上げます。



5さい
かもめぐみ

磐
中
答



1期（4月1日～5月15日）

- | | |
|----------|-----------------------------|
| 【テーマ】 | 春を感じよう |
| 【領域活動】 | こいのぼり製作 いちごの絵画 |
| 【うた】 | ♪ジグザグおさんぽ ♪春がくる ♪こいのぼり |
| 【ピアノカ】 | ピアノカで音あそび～ひげじいさん・タンギング～ |
| 【ふれあい遊び】 | 人数集めゲーム |
| 【園外活動】 | 散歩（近隣の公園） |
| 【食育】 | 春野菜の食育・いちごの食育・クッキング～春野菜スープ～ |
| 【農育】 | 畑の土作り・畝作り・夏野菜苗植え・ひまわりの種植え |



ご進級おめでとございます！

かもめ組24名で、こども園生活最後の1年がスタートです。子ども達との対話を大切にし、困った時は助け合い、多くのことを経験していけるよう、一日一日を大切に過ごしていきます。楽しいこと、おもしろいことをたくさん見つけて、子ども達の興味、関心から活動を広げ、遊び込む1年間にしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

かもめ組になって変わること

かもめ組になると、いろいろな活動が増えます。『クラブ保育』は、子ども達が担任以外の保育者と設定活動を行ないます。毎回2つの設定があり、その中でどちらか興味を持った方の遊びに参加します。様々な保育者と関わり、活動をしていく中で新しい発見があり、意欲を持ちたくさんの学びに繋がっていきます。

『誕生会プロジェクト』では、少人数のグループに分かれて誕生会の司会や出し物を行います。自分の意見を言ったり、友達の意見を聞いたり話し合いをたくさんして、子ども達が主体となって会を進めていきます。誕生日という特別な日をお祝いする気持ちを大切に、保育者も同じ目線になって一緒に誕生会を作り上げたいと思います。

また、みんなで話し合いをして、考える機会が増えていきます。自分の思いを友達に伝えたり、相手の思いを汲み取ったりしています。「どう思ったのかな?」「みんなならどうする」等、相手の気持ちになりみんなで考えていきます。就学までの一年間、仲間を想う力（思いやり・共同性）・考える力（思考力）を育てていきます。

フリーのせいせい

ささい
笹井

ご入園、ご進級おめでとうございます。

新しくはっとこども園に入園した子ども達、ひとつクラスが大きくなった子ども達、みんなそれぞれがワクワク、ドキドキしているのではないのでしょうか。これからたくさんのお友達ができ、どんな経験が待っているかとても楽しみです。

はっとこども園では乳児クラスは毎朝、ランチルームで1歳児は10分、2歳児は15分ほどサーキットを行なっています。

サーキットとは鉄棒や平均台などのさまざまな道具を、コースに並べたものを周回して身体を動かすことです。巧技台によじ登り、そこからジャンプをして飛び降りたり、鉄棒でぶらんぶらんとぶら下がったり、平均台の上を歩いたりさまざまな動作を経験できます。また、乳児は発達が著しい時期でもあるため、子どもの発達や様子を見ながら定期的に道具を入れ替えてコースを変更しています。そうすることで子ども達も意欲が増し、飽きることなく取り組むことができます。また、毎日決まったBGMを流すことで、見通しを持ってサーキットに参加することができます。終了の合図の『そうさん』の音楽が流れたら「そうさんだ」と言ってお部屋に子ども達は戻っていきます。

毎日繰り返しサーキットをすることで子ども達はできることが増え「見て見て。ぶらんぶらんできたよ」「めっちゃ高くジャンプするから見ててね」などと、お友達や保育者に嬉しそうに見せてくれます。たくさん動作を経験し、できることもどんどん増えていきます。このように子ども達の成長を感じ取ることができる活動の一つがサーキットとなっています。お家でも子ども達ができるようになったこと、こんなことしたよといったお話をぜひ聞いてみてください。



台所の先生から

こんどう いわさち
近藤 岩瀬

春の陽気と共に新年度がスタートしました。季節の野菜を多く取り入れ、栄養バランスの取れた美味しい給食作りを心掛けています。また、日々の給食や食育を通して、食の大切さや、食べることの楽しさを子ども達に伝えていきたいと思えます。そんなはっ とこども園での給食について簡単にご説明します。



《はっ とこども園の給食》

～食材について～

はっ とこども園では、「子ども達に安全・安心な食べ物を」ということで、無添加、低農薬の食材を厳選し、国産の物にこだわった食材を出来るだけ使用しています。また、野菜・果物・魚・肉に関しても安心して食べることができるよう、産地を確認し、より良いものを取り入れています。



～ディスプレイについて～

給食室の横に給食とおやつを毎日ディスプレイしています。水曜日（変更あり）に離乳食・おひさま・なぎさ組の給食を順番にしていきます。お迎えの時に、子ども達がどんな給食を食べたのか、ぜひご覧ください。

《給食のお米について》

給食では『にこまる』という銘柄を使っています。安心安全で良質な有機肥料を使っており、可能な限り無農薬を目指しておられる京都の農家さんから取り寄せています。そして、これからも引き続き5分づき米で提供していきます。5分づき米とは、精米時に取り除く量を50%にしたもので胚芽がほぼ残るので、玄米と白米の間のお米です。白米のように食べやすく、ビタミンやミネラル・食物繊維などが豊富で栄養たっぷりです。これからも、栄養バランスのとれたお米中心の給食を提供するよう努めていきたいと思えます。

♪他にも気になる点があれば、気兼ねなく給食室へ来てください。



ほけんだより 4月



看護師 ならき 栖木

桜の花とともに、新たな出会いとなる季節を迎えました。

お子様達もご両親も新しい環境に慣れるまで、不安やご心配などあるかと思いますが「保健だより」では健康に対する情報などお伝えしていきたいと考えています。お子様の健康につきまして、気づかれたことや、心配なことがありましたら担任、看護師までお尋ねください。

4月は子ども達が園での生活リズムに慣れ、安全に過ごせるよう健康観察を行ないます。又緊急時を想定した訓練（アレルギー、誤飲、窒息、けいれんなど）を2カ月に1回実施して職員で共有しています。

園における集団生活の中では感染症にかかるリスクはありますが、流行をできるだけ防ぐ為、感染力のある時期（潜伏期間）に配慮して医師の指示にもとづき集団での生活が可能となつてからの登園をお願いしています。（感染症の場合、医師の診察後、登園届が必要になります。また、病状によっては意見書の提出が必要となります）

*又感染症と診断されていない場合でも熱が下がってから24時間経過してからの登園をお願いしています。

*コロナに対する園内の感染対策としまして、通常清掃に加えて週1回業者による空間除菌や手すり、ドアノブはチタンコーティングを行なっています。

全職員、勤務開始時と終了時の2回検温。来園されるすべての方に検温をお願いしています。保健指導としまして、年齢に応じて身体、衣類の清潔、トイレの使い方、手洗い、歯磨きについて指導してまいります。

<健診について>

尿検査： 年1回（6月頃）→全園児

内科健診：年2回（6月、12月頃）→全園児

歯科健診：年2回（6月、11月頃）→全園児

眼科検診：年1回（11月頃）→4・5歳児のみ「健診前には視力検査を行います」

耳鼻科健診：年1回（12月頃）→4・5歳児と0，1，2歳児の一部

「耳鼻科健診前には園でオージオメーターを使って4歳、5歳児のみ聴力検査を行います」

*3歳児のお子様については3歳児健診がありますので、園での耳鼻科健診は行なっておりません。

健診を受ける1週間から10日前にお子様の健康状態を知り、健診及び保健指導に役立つために健康調査表の記載をお願いしています。その際はご協力よろしく申し上げます。



ウェルネス体育遊び

今年度、はっことども園にて体育遊びを担当させていただきます。
ウェルネスの「なんば たかひろ」です。
体育遊びでたくさんの運動を行なっていき、楽しみながら様々な動き
や、身体の使い方を身につけていきましょう。
1年間、よろしくお願いいたします。



4月の取り組みとねらい

サーキット運動

○3 歳児クラス

○型サーキット

- ・コースを理解して、道具を順番に進むことを覚える。
- ・サーキット運動に興味・関心を持っていろいろ遊具にふれあいながら体を動かす楽しさを味わう。

○4 歳児クラス

U型サーキット

- ・サーキット運動に対する前向きな気持ちや生理的な運動欲求に応えるために、運動量を確保し、心身の安定を図る。
- ・「走る」「跳ぶ」など基本動作に負荷を加え、ひとつひとつの動作を確かなものにする。
- ・複合動作①の経験（～しながら～する。という2つの動作を同時に行なう。）

○5 歳児クラス

U型サーキット

- ・動きの確かさ（素早さ、リズム、バランス、連続性など）を図る。
- ・新しい動きを提供し、創造性や愉悦性などの魅力を伝える。
- ・複合動作②の経験（～から～して～する。という3つの動作を同時に行なう。）

ポイント指導

○3 歳児クラス

- ・マット「横転」⇒おもいの形で横に転がり回る感覚を身につけます。
- ・跳び箱「お山登り～ジャンプ」⇒手足を使って登り、ジャンプで着地を行なう。
- ・鉄棒「ぶらさがり足タッチ」⇒ぶらさがりながら、手とお腹に力を入れ鉄棒に足をタッチします。

○4 歳児クラス

- ・マット「前回り」⇒お腹を見ながら回転を行なう。支持をしっかりと行なう。
- ・跳び箱「台上～開脚乗り」⇒両足を揃えたところからすぐに蹴り返す。
- ・鉄棒「つばめ～前回り降り」⇒腕支持の姿勢から身体を丸くしながら前に回る。手首を回して手を離さないように回る。

○5 歳児クラス

- ・マット「坂付き後転」⇒手の平でマットに手を着き、マットを押す。
- ・跳び箱「開脚跳び」⇒助走からふみきり板を強く蹴って跳びこす。
- ・鉄棒「坂付き逆上がり」⇒腕をひきつけて、けり上げを行なう。
「逆上がり」⇒けり足と、脇の引き締めを意識して行なう。